

SSH活動報告

アジア諸国の高校生と交流(5月20日)

(国研)科学技術振興機構の「さくらサイエンス・ハイスクールプログラム」に参加したフィリピン・インド・モンゴル・カンボジア・ラオスの高校生102名が本校を訪れ、吹奏楽部による演奏や世界経済の仕組みを学ぶワークショップ“貿易ゲーム”をSSHクラスの生徒たちと一緒に楽しみました。



3年10組 山崎 秋桜

私は3年間のSSH活動でいろいろな国の中高生と交流を行ってきましたが、こんなにいろいろな国の生徒と一度に交流するのは初めてでした。貿易ゲームではフィリピンの高校生と同じグループになりました。このゲームはグループごとに紙を与えられて、その紙を規定の図形(商品)に切って銀行にわたし、お金(資金)を得るといったものでした。話していて英単語が出てこないことや聞き取れないことが多々あったので悔しかったです。その思いと同時に、やはり英語は海外の人とコミュニケーションを取る上で欠かせない言語だと感じました。ルールを理解してリードしてくれたのはフィリピンの子たちでした。紙の大きさを測り、私たちにいろいろと指示を出してくれました。おかげで33チームの中から1位になることができました。

今回のプログラムで英語の大切さを学んだので、今まで以上に英語の勉強を頑張ろうと思います。

プリンス・オブ・ソクラー大学附属校(タイ王国)を招いての研究発表会を開催(6月4日/高輪キャンパス)

修学旅行の一環で来日していたタイ王国の高校生62名を迎えて、大学の大講義室で研究発表会を行いました。



3年10組 矢作 千秋

正直なところ、初めの学校紹介のときからPSU附属校のレベルの高さに驚かされました。彼らは一人ひとりがしっかりと研究テーマを持っていました。また、その成果を説明する英語能力も身につけていました。そんな中、彼らの前でプレゼンテーションをすることにも緊張しました。しかし、ペアの田中くんと二人三脚で行ってきた実験に自信を持っていたので、なんとか乗り越えることができました。

今回の研究発表会で気づいたことは、まず自分の英語能力がまったくもって低いことでした。これからは英語能力を上げられるようにもっと努力したいです。また、異国の人や異国の言語に触れることの大切さも知ることができました。自分から積極的に話しかけると、相手のことを知ることができると同時に自分のことも知ることができるような気がしました。

プリンセス・チュラポーン・サイエンス・ハイスクール・トラン校との連携事業(6月10日~13日)

本校と科学を通じた国際交流を目的としたMOU(覚書)を結んで相互訪問を行っているPCSHSトラン校(タイ王国)から生徒6名が来校し、本校生徒と一緒に両校の教員による英語での授業を受けながら親睦を深めました。



2年10組 高橋 京平

僕は今回、タイのトラン校との交流を通して感じたことが二つあります。

一つ目は、タイ人の英語力の水準の高さです。僕たちのたどって何と言おうとしているのかわからない下手くそな英語とは違い、流暢で表情も豊かで相手に伝わる英語を全員が話していて、とても驚きました。

二つ目は、自分から異文化交流について積極的にしろうとしている点です。確かに、言葉や食べ物など、生活の軸が異なる文化を持つ人たちとの交流はとても難しいものですが、お互い緊張し合っておどけても何も始まらないので、自分の中にある恥ずかしさを捨てて相手のことを積極的に受け入れ、自分を伝えていくことが大事だと思いました。

これら二つのことを、人生の経験値として活かして生きていければいいと思いました。

SSH活動速報

6月 1日	サイエンス基礎	リベラルサイエンス環境「私たちが暮らす地球」についての講義
6月 4日~	高校現代文明論	知的財産創造教育の開始(全2回)
6月 7日	アカデミックプレゼンテーションII	Attacking and defending
6月 7日	アカデミックプレゼンテーションI	生物に関する英語発表の実施
6月 8日	サイエンス基礎	更江渉先生((研)宇宙航空研究開発機構)による宇宙環境・開発についての講義
6月 10日	課題実験	掛布智久先生((公財)日本科学技術振興財団)他2名による放射線についての講義と実習(全2回)
6月 12日~	探究活動II	ポスター作成の開始(全6回)
6月 14日	アカデミックプレゼンテーションII	Finish writing
6月 14日~	アカデミックプレゼンテーションI	CLILによる物理に関する英語発表準備の開始(全4回)
6月 18日~	高校現代文明論	「現代文明の諸問題」リサーチ編の開始(全7回)
6月 20日	サイエンス基礎	地質標本館・筑波宇宙センターの見学
6月 21日	サイエンス基礎	リベラルサイエンス物理「電気エネルギー」についての講義と電気パンの実験
6月 21日	アカデミックプレゼンテーションI	Debate 1
6月 22日	サイエンス基礎	星野一生先生(慶應義塾大学准教授)によるプラズマについての講義と実験
6月 24日	サイエンス基礎	那珂核融合研究所の見学と研究者との交流
6月 28日	アカデミックプレゼンテーションII	Debate 2
6月 28日~	公共科学論	家庭科教員による「科学と生活と公共」の実施(全3回)
6月 29日	サイエンス基礎	岡野邦彦先生(慶應義塾大学元教授)によるプラズマについての講義と燃料電池の実験